

No. 144
2025.5.12発行

 西之表市議会だより



CONTENTS	令和7年度一般会計予算	2
	委員会審査報告	4
	市政を問う一般質問(13名)	6
	第1回定例会議決結果一覧	13
	議会の話題	14

令和7年第1回 西之表市議会定例会

西之表市議会では、令和7年第1回定例会を令和7年2月28日から3月28日までの29日間開催しました。本定例会では、人事案件3件、補正予算議案6件、条例議案等12件、指定管理者の指定3件、請負契約1件、予算議案7件をそれぞれ可決しました。また、本定例会では13名の議員が市政に対する一般質問を行い、市長の新年度の施政方針や、馬毛島問題に対する質問が行われました。

令和7年度一般会計予算 148億4,000万円

市民一人あたりの予算
1,053,753円

令和7年1月末現在
人口：14,083人

令和7年度一般会計予算及び 各特別会計予算を可決

令和6年度比 4億8,700万円の増 (3.4%増)

令和7年度一般会計予算の総額は、歳入歳出それぞれ、前年度比3.4%増の148億4千万円。債務負担行為は、市道維持補修事業など11件。地方債は、刃地対策事業債など5件で限度額合計6億7640万円。一時借入金 の最高額を30億円と定めています。歳入は、住民税・固定資産税・市たばこ税が増額、地方消費税と地方交付税は伸び率から算出し減額されています。国庫補助金は、令和7年度の再編交付金予定事業に対応する再編交付金が計上されています。令和7年度の再編交付金事業は38事業で、新規事業は7事業となっています。採決にあたり、再編交付金が争点となり、討論では3名の議員が反対討論を行い、2名の議員が賛成討論を行いました。採決の結果は、賛成9名、反対4名により賛成多数で可決されました。

私は反対！

▼和田香穂里議員

市長の責任説明責任が果たされていない、再編交付金は憲法違反。交付金終了後の方向性が見えない。

▼橋口美幸議員

あめとむちの政策である米軍再編交付金を当てにした予算となっていることは、市の今後について、多大な影響を危惧している。

▼宇野裕未議員

馬毛島バブルのその後に向けて備えなければならない貴重な四年間。本市の価値を示し、未来へつないでいく、積み上げていく政策を要望する。

私は賛成！

▼濱島明人議員

再編交付金は限りある財源。無駄に使わずに有効活用しつつ、歳出構造見直しを図ってほしい。

▼田添辰郎議員

農業、介護、医療はもともと厚く施策が打たれると思う。本来に市民のためになっている事業が、反対するということはそのれをやめろということ。

令和7年度再編交付金事業 総額 20億6,696万7千円(うち再編交付金 20億5,310万9千円)

政策項目	事業数	主な事業
社会基盤・環境	2	あっぱ〜らんど施設整備事業、上水道繰出金
防災・防犯	2	消防・救急機材購入事業、防犯灯設置修繕事業
地域産業	13	肥料価格高騰対策事業、畜産配合飼料価格高騰対策事業 等
子育て・教育	13	小学校特別教室空調整備事業、中学校特別教室空調整備事業 等
文化・スポーツ	6	西之表市史編さん事業、市営グラウンド整備事業 等
行政運営・市民協働	2	AED 購入設置事業、高等教育機関等活用事業

《 令和7年度一般会計予算

ひと分野 45億2,251万8千円

●子育て応援券支給事業 910万1千円

赤ちゃんの出生、子育て世代の経済的負担を凶るため、乳幼児の衣食に係る商品と交換できる「子育て応援券」を満2歳到達まで対象範囲を広げ、支給額を96,000円分に拡充。

●がん検診事業 1,697万7千円

がん検診費用（5大がん：胃がん、肺がん、大腸がん、乳がん、子宮がん）の負担を行い、がん検診をより多くの方に受診してもらい早期発見により健康寿命延伸を凶る。

●シニアカー購入費補助事業 195万円

65歳以上の市民に対してシニアカーの購入補助を行うことで移動手段を確保し、健康の維持増進と自立した生活を支援する。



ぎょうせい分野 24億9,404万7千円

●ふるさと納税推進事業 1億1,527万5千円

自主財源を確保するとともに、返礼品等による地場産品の販路拡大・振興を凶り、市内産業の活性化を凶る。

●AED購入設置事業 184万8千円

公共施設を管理している所管ごとに個別に設置されているAEDについて、市内全域でAEDアクセス環境を整備する観点から、一元的に管理する。

●高等教育機関等活用事業 1億8,349万3千円

若者の人口流出防止や学び直しの機会創出、将来的な看護人材の育成・確保を目的とした鹿児島医療技術専門学校のサテライト教室の施設改修、備品整備などを進める。

基本目標ごとの主な事業》

くらし分野 40億4,339万8千円

●公営住宅等整備事業（継続事業） 6億6,535万3千円

榕城校区内の市営6団地を集約対象とした鴨女町団地建替えを行う。

●婚活応援プロジェクト事業 404万6千円

結婚・子育てしやすい環境・制度を整備するため、新婚世帯を対象に1世帯10万円を支給する「結婚祝金」制度を創設する。



●空家バンク事業 1,574万8千円

校区や市内不動産と連携して、空家の掘り起こし、リフォーム補助金等の活用により、物件登録を推進する。空き家バンクリフォーム補助金を活用せずに物件登録される方に、10万円を支給する奨励金制度を創設する。

しごと分野 17億1,147万円

●肥料価格高騰対策事業 8,426万円

肥料販売業者の小売り価格値上がり分に対し、補助率（5/10以内）を乗じた額を支援する事で店頭での肥料価格高騰を抑制し、農家の負担軽減を凶る。

●畜産配合飼料価格高騰対策事業 1億710万円

配合飼料販売業者の小売り価格値上がり分に対し、補助率（7/10以内）を乗じた額を支援する事で店頭での配合飼料価格高騰を抑制し、農家の負担軽減を凶る。

●林業総合支援事業 4,071万6千円

人材不足を補う上で必要不可欠となっている林業機械の導入費用を支援する。

令和7年度特別会計予算 総額 47億7,313万4千円（前年比2.6%減）

【単位：千円】

会計区分		令和7年度	令和6年度	増減	比率
特別会計	国民健康保険	2,127,000	2,000,000	127,000	6.4
	交通災害共済事業	1,340	1,265	75	5.9
	地方卸売市場	2,794	452	2,342	518.1
	介護保険	2,309,000	2,360,000	▲51,000	▲2.2
	後期高齢者医療保険	333,000	290,000	43,000	14.8
特別会計合計		4,773,134	4,651,717	121,417	2.6



予算委員会 総務文教委員会 産業厚生委員会

委員会審査報告

各委員会が付託された、議案審査の内容について掲載します。

◎…委員長、○…副委員長

予算委員会

◎河本幸男 ○濱島明人 ※議長を除く全13議員で構成

令和7年度一般会計予算の予算編成にあたり、第6次長期振興計画の最終年として基本計画に掲げる施策の目標達成と、将来にわたり持続可能な財政基盤を確立する事を基本とするとしています。

主な歳入	
市税 16億2,559万円	市民税・固定資産税・軽自動車税・市たばこ税・都市計画税の総額。直近3カ年の平均の調定額と収納率を基に算出した額を計上。 対前年比1億3,422万3千円、9%の増額。(歳入全体の11%) 市民税(個人・法人)が4,822万3千円の増、固定資産税が5,413万2千円の増、市たばこ税は3,130万6千円の増となっている。
地方交付税 45億5,616万7千円	地方財政計画に基づき、伸び率などを考慮して算出した額を計上。 対前年比は、▲2,149万4千円、0.5%の減額。(歳入全体の30.7%)
国庫支出金 39億9,393万7千円	児童手当や子ども・子育て支援交付金、再編交付金など。 対前年比は、1億2,346万1千円、3.2%の増額。(歳入全体の26.9%)

主な歳出	
企画費 4億890万4千円	▶高等学校魅力化支援事業 種子島高等学校の入学生確保に取り組む。在校生には資格取得等に係る経費の補助、また、島外からの入学者の募集や支援を行う。
農業振興費 3億4,912万3千円	▶公共採草地飼料増産対策事業 公共採草地に金網柵を設置し、シカ被害を軽減し、飼料増産に取り組み、畜産農家の飼料確保を図る。
商工振興費 1億1,406万4千円	▶市街地公衆トイレ整備事業 市街地に公衆トイレを整備し、市民の利便性向上を図る。設置場所は、まちなか交流施設敷地内。
教育振興費 1億6,294万6千円	▶教育用コンピューター導入事業 令和2年度に導入した小・中学校のタブレットを更新し、学校現場での校務の効率化、教職員の業務改善及び児童生徒の教育環境の充実を図る。
学校管理費(小学校費) 3億6,443万7千円	▶小学校施設改修事業 上西小学校の浄化槽への露出配管の腐食に伴う土中配管への配管改修、国上小学校の花苗に必要な温室の改築。
学校管理費(中学校費) 3億1,266万8千円	▶スクールバス購入事業 購入から10年が経過したスクールバスを、安心安全な運行业務を遂行するため、45人乗りの大型スクールバス3台を更新。

審査結果 賛成多数で可決

審査において、新規事業として「がん検診事業」について年齢等の制限を撤廃してほしい、水揚げが減少する中で、西之表市水産業振興計画策定事業の中身が見えない、危険ブロック等撤去に係る補助金活用について防災の観点から関係各課が連携し広報等行うよう要望が出され、審査の結果、賛成多数で可決すべきと決しました。

総務文教委員会

◎濱島明人 ○長野広美 橋口美幸 下川和博 小坂圭吾 橋口好文 遠藤建次郎

第3期西之表市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定について

本市の総合計画に関わる議案であることから、産業厚生委員会との連合審査を実施

主な内容

今回改訂された「西之表市人口ビジョン」において目指すべき将来の方向（2060年の将来人口9000人）を踏まえ、まち・ひと・しごと創生法第10条の規定に基づき、令和7年度から令和11年度までの5年間のまち・ひと・しごと創生に関する施策について、基本的な計画を策定するもの。今回、第3期目に向けて新たに3つの視点を追加している。

視点①…デジタルの力による地方創生の取組の加速化、深化。デジタル技術の活用による地方創生の取組みを強化する。

視点②…安心安全なまちづくり。馬毛島基地整備に伴う影響や自然災害、不安定な世界情勢等を勘案し、住民の不安解消に努める。

視点③…国直轄事業と連動したまちづくり。耐震強化岸壁の整備や、馬毛島基地整備を踏まえたまちづくりの推進。

▶各分野の主要な取組

基本目標1 稼ぐ地域をつくとともに、安心して働けるようにする

基本目標2 本市への新しい人の流れをつくる

基本目標3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる、誰もが活躍できる地域社会をつくる

基本目標4 ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

審査結果 賛成多数で可決

審査において、人口ビジョンに基づいた人口問題への戦略がまだまだ不十分と感ずることから、見直しと強化が必要といった反対意見も出されましたが、賛成多数で原案どおり可決すべきものとして決しました。

産業厚生委員会

◎丸田健次 ○和田香穂里 田添辰郎 杉 為昭 宇野裕未 河本幸男 松元秀樹

配水池耐震化事業請負契約について

主な内容

現在の配水池が、新たな耐震基準が定められる前に作られていることから、配水池を改修・耐震化し、耐震性能レベル2を確保する。

契約金額：3億3,110万円

契約の相手方：東建設工業株式会社

審査結果 全会一致で可決

審査において、配水管の方が先ではないかと質疑があり、現在の配水池は古いもので70年を経過し老朽化が著しく配水池の耐震化とともに送水管、配水管、ポンプ施設なども含めた耐震化事業との説明がなされ、審査の結果、全会一致で可決すべきものと決しました。

公の施設の指定管理者の指定について

主な内容

西之表市自給飼料供給センターの管理及び運営を効果的かつ効率的に行うため、公益社団法人西之表市農業振興公社を指定管理者として指定しようとするもの。

契約の期間：令和7年4月1日から

令和10年3月31日まで

審査結果 全会一致で可決

審査において、牧草の収量について質疑があり、今年度予算で鹿対策の金網柵を設置し生産性の向上を図り畜産農家に向けてロール数の増加を見込んでいたとの説明がなされ、審査の結果、全会一致で可決すべきものとして決しました。

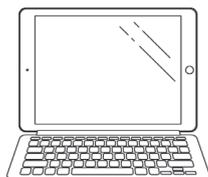
市政を問う 一般質問

令和7年第1回定例会では、3月11日から14日にかけて、13名の議員が市政に対する一般質問を行いました。

- 田添 辰郎 議員 … P 6
- 松元 秀樹 議員 … P 7
- 河本 幸男 議員 … P 7
- 丸田 健次 議員 … P 8
- 濱島 明人 議員 … P 8
- 橋口 好文 議員 … P 9
- 小坂 圭吾 議員 … P 9
- 和田香穂里 議員 … P10
- 橋口 美幸 議員 … P10
- 遠藤建次郎 議員 … P11
- 宇野 裕未 議員 … P11
- 長野 広美 議員 … P12
- 杉 為昭 議員 … P12

西之表市議会 Youtube チャンネル

検索



西之表市議会では、Youtubeで録画配信を行っています。

過去の一般質問についても視聴できますのでご視聴ください。

「西之表市議会 Youtubeチャンネル」で検索してください。



田添 辰郎 議員 (榕城・松島)

榕城小学校西側道路の拡張、旧榕城中学校の体育館・武道館の代替施設について

問 現在、市民・中学校の部活にも利用されている体育館・武道館の代替施設は考えているのか。

答 既存の市民体育館や、その他施設での活用をお願いしたい。(企画課長)

問 榕城小西側道路の拡張はどうか。事業費と計画変更の時間的猶予はどれ位か。

答 概算で、約8千万円程度必要になる。(建設課長)

問 議員のおっしゃる通り。(企画課長)

答 基本的には実施設計前の来年度中で、現時点で道路拡張が可能ないイメージ図を作成し



動画はこちら

ている。(企画課長)

問 将来的にバスターミナルも必要ではないか。また、災害時の避難所として使えるよう木造ではなく鉄筋コンクリート造にし、地下シェルターも必要ではないか。

答 十分配慮し最善の方法で整備する。(企画課長)

- これも質問しました
- ・ 2月2日施行された市長選挙に表れた民意について
- ・ 価格の高い指定こみ袋を何とかできないのか
- ・ 再編交付金の使い道、高速船(ジェットフォイル)の更新、下西自衛隊宿舎問題への対応について

松元 秀樹 議員 (上西・池之久保)



動画はこちら

第一次産業従事者の人口比率推移と現状について

問 西之表市の活性化は第一次産業振興が課題とされる。農業従事者の人口比率推移を問う。

答 平成2年度から令和2年度の30年間で農家人口比は38%から11%へ、農家戸数は2380戸から965戸へ減少している。(農林水産課長)

問 現状を踏まえ今後の対策、取り組みを問う。

答 認定新規就農者へ

は就農から定着に向け経営支援・機械導入等の支援、一定水準の農家は認定農家に誘導し更なる規模拡大や経営安定化支援を行う。また小規模経営の高齢農家・兼業農家を支えるため、市農業振興公社を中心に農作業受託体制の整備を図る。人材確保対策を活用し、多様な農業従事者の確保に取り組む。(農林水産課長)

問 令和7年度予算で農業予算が増額されているようだが、どういった分野での増額があったのか。

答 令和7年度予算で農業予算が増額されているようだが、どういった分野での増額があったのか。

農林水産業費は

16億3068万9千円で、前年度から23%増の3億1368万円増額となる。主な分野としては、基盤整備、畜産、作物となる。(農林水産課長)

- これも質問しました
- ・年代別投票率の推移と投票率向上への啓発活動について
- ・たねPayの物価高対策活用について

河本 幸男 議員 (国上・中旦)



動画はこちら

施政方針について

問 施政方針の中で、馬毛島問題への対応について再編交付金の交付期間及び金額の拡充と弾力的な運用を求めると述べているがどういうことか。

また、再編交付金が交付されている地方自治体の組織に加入し、国への要望活動等行うべきと思うがどう考えているのか。

答 昨年9月に工事期間の延長の発表があった。このようなことから再編交付金については交付期間や金額の見直し、市民の要望の強い部分については、制約の緩和など国に求めてまいりたいと考えている。また、馬毛島の自衛隊施設については、まだ整備段階なのでそのような組織に加入するとの判断に至っていない。加入する場合は、議会の考えも聞いて判断したいと考えている。(市長)

市長選・市議選を通して感じたことは

問 4年前の選挙時と比較すると、集落内のセメント舗装した道路の劣化が進んだと感じた。また、市道について

もガタガタ道が増えたと感じるが、市長は感じなかったのか。また、セメント舗装や市道の改修は考えていないのか。

答 選挙期間中各地区を回る中で、市道や農道をはじめ、集落内のセメント舗装した道路の段差が目立ち劣化が進んでいると感じた。補修については、これまで一般財源で補修等行ってきたが、再編交付金を財源として活用できる部分があればいい。(市長)

また、再編交付金が交付されている地方自治体の組織に加入し、国への要望活動等行うべきと思うがどう考えているのか。

丸田 健次 議員 (榕城・中目)



動画はこちら

消滅可能性自治体からの脱却について

問 昨年、人口戦略会議の分析結果として、消滅可能性自治体についての発表があった。

答 消滅可能性自治体に熊毛で唯一、西之表市が挙げられたが、そのことをどのように受け止めているか、伺いたい。

答 昨年四月に、人口戦略会議から、人口から見た地方自治体の持続可能性についての報告書が発表され、本市を含む全国744の自治体が消滅可能性自治体になるとされた。

今回の分類の判断基準は、主に若年女性人口の減少率に基づくものであり、人口減少社会に対する問題提起と捉えている。

前回の分析から、若年女性人口減少率が7・1ポイント改善されるなど、数値上の改善が見られるものの、本市としても強い危機感を感じている。

(企画課長)

●これも質問しました
 ・西之表市職員数の現状について
 ・市長が言われる「仕上げ」について



消滅可能性自治体とは・・・?

消滅可能性自治体とは、2020年から2050年までの30年間で、20歳から39歳の若年女性人口が50%以上減少すると見込まれる自治体です。将来的な人口減につながる問題のため、国を挙げての対策が求められています。

濱島 明人 議員 (古田・中之町)



動画はこちら

自衛隊員宿舎工事中断と市長の自衛隊員との共存共栄表明について

問 自衛隊員宿舎工事中断についてと本市駐在の自衛隊員との共存共栄の具体的内容は。

答 本市への自衛隊員の居住は市民が大きく期待していることの一つ。宿舎建設は防衛省と連携を図りながら対応する。自衛隊員との共存共栄は、防災対策・災害派遣への協力・市民との交流・地域行事への参加など市民との密接なかかわりを期待している。(市長)

令和5年度水道事業決算と水道水圧力不足解消の要望、水道管の調査管理について

問 令和5年度水道事業当期純利益と年度末累積欠損金は。

答 純利益6425万円は1602円で累積欠損金は5932万2699円となる。(水道課長)

問 純利益増と欠損金減少の要因と赤字解消について。

答 給水人口は減少しているが馬毛島基地(仮)作業員等の水道使用量増が要因。令和5

年度と同程度の利益が出ると令和6年度また7年度で欠損金解消になると思っている。(水道課長)

問 水道水圧力不足世帯へ、加圧ポンプ設置の補助をいただけないか。

答 欠損金が解消され剰余金が発生した時は加圧ポンプ補助の予算が計上できるのでないかと考える。(市長)

●これも質問しました
 ・再編交付金事業計画について
 ・西之表市多世代交流施設整備基本構想・基本計画案について
 ・西之表市の茶業と外国人材受け入れについて

橋口 好文 議員 (榕城・小牧野)



動画はこちら

農業振興について

問 畜産について、令和6年6月・12月議会

の一般質問において、島外からの購買者への運賃の助成を求めたが、市長は「輸送費助成については広域的な判断もあり、現在のところ結論に至っておりません」と答弁されたが、その後の検討結果を問う。

答 輸送費の助成については、子牛価格が低迷する中、競りの活況に向けた対策の一つとして検討しているが、現在のところ広域的な結論には至っていない

い。(市長)

公共事業について

問 公共事業の積算単価について、近年、建築・建設資材の高騰が

続いていると聞いているが、建設作業員の各種職種の労働単価を問う。

答 本県における各種職種の主なもののうち本市でも現場で用いられるものについて、3t以下の重機オペレーター等の特殊作業員は2万9200円、3t以上の重機オペレーターは2万9800円、資材

運搬などを行う運転手は2万7300円、鉄筋工3万円、大工2万8300円、型枠工3万円などとなっている。(建設課長)

●これも質問しました
・港町再生基本構想について
・地産地消について

小坂 圭吾 議員 (榕城・鴨女町)



動画はこちら

種子島高等学校の出席率低下について

問 先般発表の鹿児島県公立高校の出席率に

よると種子島高等学校を含めた県内ほとんど公立高校が定員割れである。市として主な原因をどのように分析し、対策していくのか。

答 少子化の影響の他にも専門的な学びや部活動、親の都合など理由は様々であると認識している。本市では、種子島高等学校への入学生確保のため、令和3年度から通学費の補助、下宿・家賃補助な

どを実施。また、今年度から取り組む「地域みらい留学」を含め、

今後は「衣食住」の環境を整備し、島外、市外からの入学生の増加と活性化に取り組んでいく。(企画課長)

問 種子島高等学校の存続を不安視する声があるが、種子島高等学校の今後について市長

としての明確なお考えは。

答 本市唯一の高校である種子島高等学校の存続は「至上命題」である。高校魅力化支援として入学生確保の取

り組みや在校生への経済的支援など、種子島高等学校の存続に向けて取り組みを行っている。また県立高校の存続について熊毛地区全体で危機感をもっており、県知事・教育長へ要望活動も行っている。(市長)

●これも質問しました
・防犯灯の設置について
・子育て支援について
・にしのおもてしファミリー・サポート・センター事業について

和田 香穂里 議員 (立山・御牧)



動画はこちら

自衛隊馬毛基地整備への市長の姿勢について

問 前期の市長の公約に示された「国の計画には同意できない」との立場が2022年2月に変わった。「公約違反」との声もあるが、市民への十分な説明ができていないと考えているか。

答 基地建設に、失うものが大きく同意できないとした、国による着工前の発言と現状の発言について、市民の皆様には十分な理解が得られていないところがある。行政の長として

説明は尽くさねばならないし、尽くしていると考えている。その努力を重ねているところである。(市長)

馬毛島工事への行政のかかりについて

問 馬毛島を行政区に持つ地元自治体として海水の濁りや砂塵について調査などは行っていないのか。

答 市として調査は実施していない。防衛省にそういう意見があることを伝達し対応を求めている。調査は、防衛省と調整ができていない。(企画課長)

高齢者をとりまく状況について

問 12校区中8校区が限界集落とされる高齢化率50%以上を越えているが、互助・自助が継続的に可能と考えるか。

答 互助・自助を高めるだけでは高齢者の生活支援に限界があることは認識している。行政支援や介護サービス、民間サービス等の活用も検討し、住み慣れた地域での暮らしを多角的に支えていく仕組みづくりに取り組んでいく。(市長)

橋口 美幸 議員 (榕城・中目)



動画はこちら

介護保険制度について

問 国は、介護報酬から支払われる訪問介護の報酬を2〜3%引き下げたが、その影響は。また、今介護の現場で、ケアマネージャーの大切な業務である一人一人の実情に合わせたケアプランを作成しても、必要な支援を受けられない深刻な事態となっている。訪問介護は、住み慣れた自宅で暮らし続けるために必要である。市内の訪問介護事業所に対し、ガソリン代などの物価高騰により経営が脅かされている事業所への

支援策を求める。世田谷区では、「訪問介護を守れ。命を守れ。」と、1事業所あたり88万円を給付している。

答 介護報酬の引き下げ、訪問介護事業所の職員の高齢化により、サービス内容に変化があった。又、市内に訪問事業者が5事業所あるが、3月末に1事業所が廃止予定となっている。利用者が別事業所への移管を希望してもサービスが受けられない実態もあることは認識している。(高齢者支援課長)

答 支援策については、事業所との意見交換な

●これも質問しました
・医療・介護施設の人材確保について
・高齢者(65歳以上)の運転免許返納制度に対する補助制度について
・戦後80周年を迎えるにあたり「たねPay」の状況について

遠藤 建次郎 議員 (現和・西俣)



録画はこちら

令和7年度施政方針について

問 「再編交付金の交付期間延長及び金額の拡充と、より弾力的な運用を求める」について具体的な説明を求める。

答 交付期間については、3年程度工期延長なので見直しが必要でないかと考える。期間延長されればそれだけ積算も変わり増えるであろうと。弾力的な運用は市民、議会の要望も踏まえ協議していく。(市長)

して歩み寄れるところがあればキャッチボールに心がけている。(市長)

意見 財源が不足しないよう期間の延長、金額の拡充等、市長にしっかりと頑張っていたいただきたい。

農業の振興について

問 農業従事者の高齢化と担い手不足、生産資材の高騰など厳しい状況にある。各種補助の活用と支援について説明を求める。

答 新規就農者の確保に努める。市農業振興公社を中心に受託体制

の強化を図る。また、人材確保事業を活用し外国人材の推進に取り組む。飼料・肥料価格対策事業として負担軽減を図る予算を計上している。(農林水産課長)

問 価格高騰対策事業について、他町では令和3年との比較だが令和2年の方が軽減が図られるのか。

答 令和2年の方が価格が下がっており生産者への補填が大きくなると考える。(農林水産課長)

●これも質問しました
「仕上げのとき」について
・市道現和下の町石堂線について

宇野 裕未 議員 (榕城・小牧)



動画はこちら

市長の施政方針について

問 馬毛島基地建設に伴う「市民の皆さまの不安の解消」について課題とされている駐車場問題についての進捗状況はいかがが。

答 特段以前と変更はなく、国や事業者への要請をしている。(企画課長)

問 公共交通の充実について述べているが、『どんがタクシー』の日曜運行について検討できないか。

答 日曜運行は、経費高や人材確保に課題が

ある。特別運行として「鉄砲祭り」や「市民体育祭」の際に実施したが、利用率が高くないという実態もある。(企画課長)

問 防災対策の強化について、防災計画で、災害時における備蓄品の協力を受ける予定になっているスーパーや商店が高波や津波浸水域域に多くリスクが高いが対策はあるのか。

答 国や県など被災していない地域からの災害時受援計画があるが、実際は南海トラフなどの大規模災害の場合の受援がいつから開始されるか今のところ想定されていない。(総務課長)

学校教育の充実について

問 令和5年度から導入委託費、令和6年度からシステム使用料も支払っている新図書システムについて、活用状況と満足度について説明を求める。

答 令和6年度に全11校の蔵書への新しいバーコードの添付やデータの入力作業が終了し、令和7年度からの利用予定となっている。(教育総務課長)

長野 広美 議員 (伊関・伊関)



動画はこちら

市営住宅改修について

問 市営住宅改修予算について、令和6年度の主な改修と令和7年度の予算について。

答 令和6年度は、各団地の水道メーター、古園団地のエレベーター部品交換や手すりの修繕等、2126万円、250件以上に及んでいる。令和7年度予算は1800万円を計上している。(建設課長)

問 若宮、美浜、古園団地は老朽化が進んでいる。修繕予算は計画的にされているのか。

答 塩害による被害が大きく、大型改修は概ね35年以内で実施していく。(建設課長)

問 必要な予算は、長期振興計画に基づいて一定予算化し対応している。(企画課長)

意見 国土交通省は予防保全的目的の計画修繕を指針としている。本市も中期的な修繕計画とその予算確保を求める。

問 婚活支援事業のこれまでの成果と、新たな支援事業の内容は。

答 令和5年度で7組

結婚支援金制度について

問 婚活支援事業のこ

のマッチング。結婚祝い金制度は一世帯10万円を支給する制度で、2029年まで、各年度33組を目標にしている。(地域支援課長)

意見 人口問題は本市の重要課題であり、市内全体で十分な検討を行い、協賛店を募り祝商品券など広がる仕組みを検討してほしい。

これも質問しました

- ・労働力確保対策について
- ・林業振興について
- ・障害者優先調達推進法に関する取り組み強化について
- ・馬毛島問題について

杉 為昭 議員 (伊関・浜脇)



動画はこちら

医療、介護施設における人材不足について

問 病院及び介護事業所の閉鎖や規模縮小、休止等があると聞か

れ、現状及び原因は。また医療・介護・福祉の人材確保の取組みと利用状況を踏まえた課題は。

答 閉院や入院病床の縮小は、医療従事者不足が慢性化している。人材確保事業で一定の人材を確保しているが離職者が多く増員となっていない。(健康保険課長)

問 職員の高齢化と人材不足の影響により訪問介護事業所が1事業

所廃止、老人福祉施設の短期入所生活介護が廃止、通所事業所が1事業所休止の予定。

市外から来る方の住居確保が課題。(高齢者支援課長)

問 子育て分野と障害福祉分野では、人材確保に取り組み独自の対策により職員の離職防止に努めているが慢性的な人材不足が続いている。(福祉事務所長)

問 安納球場観客席の椅子等やグラウンドの整備について。

答 改修を含めた整備(社会教育課参事)

の必要性を感じている。(社会教育課長)

施政方針について

問 鉄砲館リニューアルについて、種子島ハナサンゴ等を展示した水槽の設置を考えてみてはいかがか。

答 種子島ならではのサンゴ等を展示する水槽の設置は、多様で貴重なサンゴについて知っていただく機会になると考える。今後は専門家や水族館等の意見を伺いながら人材や予算の関係から実現の可能性について考える。(社会教育課参事)

令和7年第1回定例会議決結果一覧



◀ 本会議の録画映像はこちら

審議議案と議員の賛否 ○…賛成 ×…反対 棄…棄権 欠…欠席	田 和 橋 杉 宇 丸 濱 小 河 橋 長 遠 松 下 添 田 口 野 田 島 坂 本 口 野 藤 元 川 辰 香 美 為 裕 健 明 圭 幸 好 広 建 秀 和 郎 穂 幸 昭 未 次 人 吾 男 文 美 次 郎 樹 博													議決結果		
	件 名															
西之表市固定資産評価員の選任について	無記名投票 (賛成 13 : 反対 0)													-	同意	
西之表市固定資産評価審査委員会委員の選任について	無記名投票 (賛成 13 : 反対 0)													-	同意	
辺地に係る公共的施設の総合整備計画の一部変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
令和6年度西之表市一般会計補正予算(第8号)	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
令和6年度西之表市国民健康保険特別会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
令和6年度西之表市地方卸売市場特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
令和6年度西之表市介護保険特別会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
令和6年度西之表市後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
令和6年度西之表市水道事業会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
西之表市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
西之表市職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
西之表市重度心身障害者医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
西之表市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び西之表市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
西之表市地域包括支援センターの包括的支援事業の実施に係る基準を定める条例及び西之表市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法の基準等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	-	原案可決
刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
栄養士法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
第3期西之表市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定について	○	×	×	○	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	-	原案可決
公の施設の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
公の施設の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
令和7年度西之表市一般会計予算	○	×	×	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	-	原案可決
令和7年度西之表市国民健康保険特別会計予算	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
令和7年度西之表市交通災害共済事業特別会計予算	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
令和7年度西之表市地方卸売市場特別会計予算	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-	原案可決
令和7年度西之表市介護保険特別会計予算	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
令和7年度西之表市後期高齢者医療保険特別会計予算	○	×	×	○	○	○	○	○	○	棄	○	○	○	○	-	原案可決
令和7年度西之表市水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
西之表市監査委員の選任について	-	無記名投票 (賛成 12 : 反対 0)													-	同意
配水池耐震化事業請負契約について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
公の施設の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
西之表市議会基本条例の一部を改正する条例の制定について	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
西之表市議会政務活動費の交付に関する条例の制定について	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決

(注) 下川議員は、議長職のため表決(賛成、反対の意思表示)権はありません。但し、可否同数の場合は議長議決として表明します。

議会DXの推進 ペーパーレス会議システムの導入



西之表市議会では、議会の効率的な運営とペーパーレス化の推進のためノートパソコンを全議員に貸与し、端末を用いたペーパーレス会議システムを導入、令和7年第2回定例会より本格的に運用を行う予定です。

また、運用する前に議員・理事者（職員）を対象としたオンライン講習会を開催し、「ペーパーレス会議システム」の操作等について、研修を実施しました。

端末を活用することで、これまで紙資料で閲覧していた議案書等を電子データで閲覧できるようになり、ペーパーレス化のほか情報共有の迅速化などが図られます。

しばらくの間は、紙資料との併用となりますが、会議での活用のほか、議員の調査、研究。市民へのわかりやすい情報提供などさまざまな場面で活用することで、より一層議会活動が活性化するように、先進事例を参考にしながら運用していきます。



スマートフォンをご利用の方は、二次元バーコードからご覧いただけます

議会傍聴及びライブ配信について

市議会定例会は、3月・6月・9月・12月の年4回開催されます。議員14名が、市民の声を市政に届けるため、審議や一般質問を行います。本会議場でぜひご覧ください。また、本会議は、インターネット（Youtube）でライブ配信も行っています。「西之表市議会チャンネル」で検索してください。

第2回定例会（6月議会）の日程

月	日	内容
6月	11日	本会議
	12日・13日・16日	一般質問
	17日	総務文教委員会
	18日	産業厚生委員会
	19日・20日	予算委員会
	23日	各常任委員会
	27日	本会議

日程は変更になる場合があります。

集後記
真新しい黄色い帽子とランドセルが目につく新学期がスタートしました。交通事故等あわずに健やかに成長するよう、全市民で見守りたいものです。我々市議会議員も2月の選挙による新たなメンバーでの1回目の定例会を終えました。議長を除くすべての議員が一般質問を行い、全議案を可決して終了しました。特に初めて一般質問に立った2名の新人議員は緊張しながらも立派に質問を行いました。これからも市民の負託に応えられるよう全議員で議論してまいりますので、皆様のご意見を寄せてください。（幸男）

西之表市議会だより

議会報編集委員会

委員長 河本幸男
副委員長 長野広美
委員 和田香穂里
宇野裕未
濱島明人

■発行期日 令和7年5月12日 第144号
■発行元 西之表市議会
〒891-3193 鹿児島県西之表市西之表7612番地
■編集 議会報編集委員会
■発行責任者 西之表市議会 議長 下川和博
■電話 0997-22-1111(内線351)
■FAX 0997-22-9026
■E-mail gikai@city.nishinoomote.lg.jp



議会だよりは西之表市議会ホームページにも掲載しています。